

24時間365日、当たり前の日常を。

水道・下水道に異常がないか見守り、すぐに対応できる体制を整えています。

水を止めないために働く職員

職人技！
水漏れの調査で異常を聞き逃しません。



地下の水漏れを調査・分析し、水漏れの可能性が高い場所を絞り込みます。

その後、漏水探知機や音聴棒などを使って水が漏れている音を聞き取り、水漏れ箇所を見つけます。

年間790キロ、東京⇄名古屋間の往復に相当する距離を調査し、136件の水漏れを早期に発見しています。

地下の異常を聞き逃しません。



漏水探知機

道路上から水漏れの音をヘッドホンで聞き取る機器。



音聴棒

水道管から水漏れの音を聴くための道具。メーターボックスや水を止める栓に当てて、水漏れの音を確認します。

水漏れの音を自動販売機などの生活音と聞き分けるのは、まさに職人技！



配水工事務所 技能職員

雨からまちを守る職員

大雨になってからでは遅い！
職員を増やし、早めに対応を始めます。



年間延べ約400人



雨水ポンプを点検しています

1時間に6ミリ以上の雨が降る予報が出たときや、雨水を排出するポンプが動き始めたときは、職員を増やし、大雨に備える体制を強化します。

1時間に6ミリの雨は、必ずしも大雨ではありませんが、大雨警報が出てから準備を始めたのでは、間に合わないことがあります。

そのため、早い段階からしっかり準備をしています。

使った水をきれいにする汚水処理の仕事も、毎日の暮らしを支えています。雨の日は状況が変わるため、いつも以上に注意して対応します。

年間延べ約400人の職員が、緊急対応のために各職場へ集まっています。



入江崎水処理センター 技能職員

水漏れ発生!?
ただちに直します。



年間約600件



どこから漏れているか探しています



木の栓で一時的に水を止めています

道路を掘って、水が漏れている場所を見つけ、できる限り断水しないように修理します。

水が深くたまった場所に入り、どこから水が漏れているのかを探することもあります。

水を止めると大きな影響が出る病院などが近くにある場合は、水を届ける給水タンク車を準備することもあります。

こうした作業によって、生活への影響を少なくしています。

水漏れ修理、年間約600件。ほぼ毎日対応し、断水や道路への影響をできる限り抑えています。

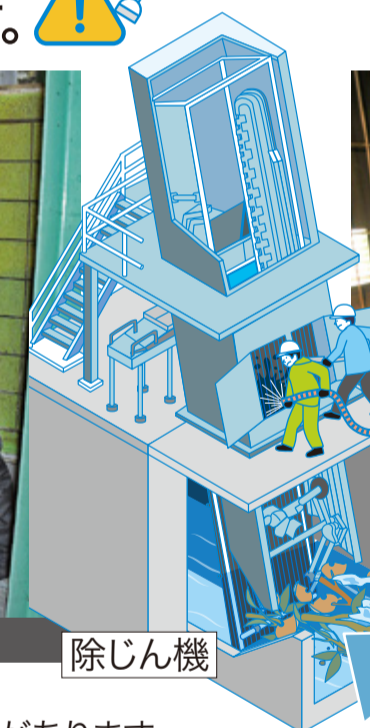


配水工事務所 技能職員

ごみが詰まって雨水が流れない！
除じん機のごみを取り除きます。



水をかけてごみを取り除いています



除じん機



水をかけてごみを取り除いています

雨水の流入

雨水と一緒に、落ち葉やごみが流れてくる場合があります。

こうしたごみを取り除くための機械が、除じん機です。

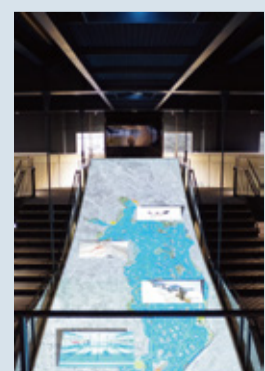
除じん機にごみがたまってしまうと、雨水が流れにくくなり、機械の故障や雨水があふれる危険があります。

異常を検知したら、職員がすぐにごみを取り除きます。

雨水があふれるのをすばやく防ぐため、除じん機の管理は非常に重要です。異常を検知した際は、迅速・確実に対応し、まちの安全を守っています。



入江崎水処理センター 技能職員

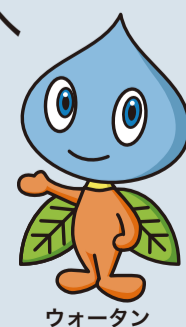


水道についてもっと知りたい！
ぜひ「水とかがやく未来館」へ

長沢浄水場にある広報施設です。自然の恵みを生かした川崎の水の循環や、水道のしくみをわかりやすく紹介しています。

休館日：水・土・日曜・祝日・年末年始
見学方法：事前予約制

概要・見学方法



ウォータン



下水道についてもっと知りたい！
ぜひ「ワクワクアqua」へ

入江崎水処理センターにある広報施設です。普段は見えない下水道の世界に触れる事ができます。

休館日：水・土・日曜・祝日・年末年始
見学方法：事前予約制

概要・見学方法



カッピー